

## 「ハローズ早島物流センター」の竣工及び稼働について

2010年1月16日

株式会社ハローズ

2008年8月から岡山県都窪郡早島町に、新たな物流拠点として「ハローズ早島物流センター」の建設を進めておりましたが、2011年1月15日に竣工し稼働を開始いたしました。

また、同敷地内に、2010年10月18日に広島県福山市から移転した本部事務所（本部棟）が業務を開始しており、今回の物流センター完成と併せまして、中・長期計画推進の体制づくりが大きく前進しました。

早島物流センター、新本部は、当社の長期ビジョンとして掲げております「瀬戸内商圏 180店舗・3000億円構想」を実現するための、物流・情報・管理の拠点として非常に重要な役割を担っております。

新センターは、広島県・岡山県内に分散していた7か所のうちの6か所のセンターを集約し、常温・低温の両温度帯の保管・物流機能にデリカセンター、青果センターを併設、物流面以外でも、チェッカートレーニングセンターと品質管理室を新たに設けております。設備面では、パレット・ケースの自動倉庫、自動仕分けソータなどの自動化設備、物流機材（クレート）や店舗の買い物カゴの洗浄乾燥機などを導入しております。

また、ペットボトル、食品トレイ、缶類などを回収し再資源化を図る「エコセンター」を来春完成の計画で進めております。これらの資源と洗浄する買い物カゴの回収を、店舗への納品後の復路の車両で行うことで、物流の循環の効率化を図ると共に、資源再利用・物流車両の便数削減などの環境への一助となるものと考えております。

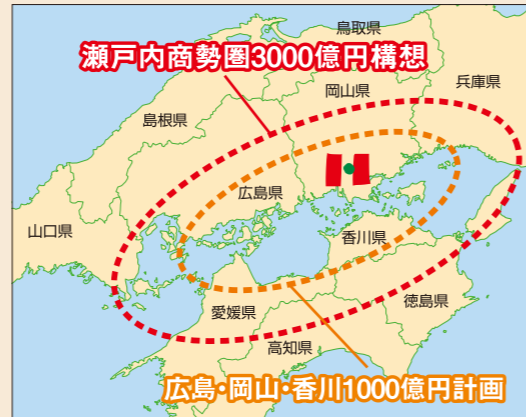
ここ早島は、「中四国の物流拠点岡山」の中でも、東西・南北に延びる高速交通網が結合する「中四国のクロスポイント」であり、当社の出店計画エリアの中心とも重なる正に理想的な位置にあり、この地に拠点を構えることで長期ビジョンの実現に向けて力強く前進できるものと確信いたしております。

なお、新物流センターの概要は、添付「早島物流センターのご案内」をご参照ください。

# ハローズ

## 早島物流センターのご案内

「瀬戸内商勢圏3000億円構想」実現のために



# ハローズ

## 早島物流センター

株式会社ハローズ

本部・早島物流センター

〒701-0393 岡山県都窪郡早島町早島3270番地1

TEL.086-483-1011 (代) FAX.086-483-1117

<http://www.halows.com>

私達の会社ハローズは1949年、広島県府中市にて創業以来、お客様に喜ばれる食品スーパーマーケットづくり、元気になる会社づくりを目指して成長を続けてまいりました。広島県・岡山県・香川県と店舗展開して行く中で、このたび岡山県のご理解と早島町の皆様のご多大なご協力により、新たな物流・情報管理の拠点として早島物流センターが誕生いたしました。中四国クロスポイントのベスト立地にあり、サプライヤーの皆様との取組み強化、取引の拡大を図る事で、中期計画『広島・岡山・香川1000億円計画』の推進、さらには長期ビジョンである『瀬戸内商勢圏180店舗・3000億円構想』に向かって大いなる飛躍が望めるものと確信いたしております。どうぞ今まで以上のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

株式会社ハローズ  
代表取締役社長  
佐藤 利行



■ケースピッキング(パレット自動倉庫)

パレット自動倉庫に格納された商品をコンピュータの指示によりケースピッキングを行います。パレットは有軌道台車(6台)により必要なステーションに供給されます。



■パレット自動倉庫

パレット単位で入荷された商品の日付管理を行い自動で入庫・保管・出庫を行います。最大1,554パレットの収納が可能です。



■TC入荷ライン

TC商品のITFを自動読み取り、検品を行うと同時に出荷ラベルを自動貼り付けしてケースソータに供給します。

▶ 開設の目的

1. 中長期経営計画達成に向けて主要物流拠点を確立
2. NB商品、PB商品の川上から川下までのSCMを構築
3. トータルオペレーションコスト改善

▶ コンセプト

1. 商勢圏拡大に伴う物流拠点の中心化
2. 24時間稼働で24時間営業の店舗オペレーションを支援
3. 1拠点集中化による効率改善
4. 産地直送、メーカー直送による中間流通機能コスト改善
5. 鮮度管理、欠品の削減など商品管理への取組み強化
6. 積極的な環境問題への取組み
7. 人材の育成



■ケース自動倉庫

ケース単位で入荷された商品の日付管理を行い自動で入庫・保管・補充・出庫を行います。最大29,400ケースの収納が可能です。



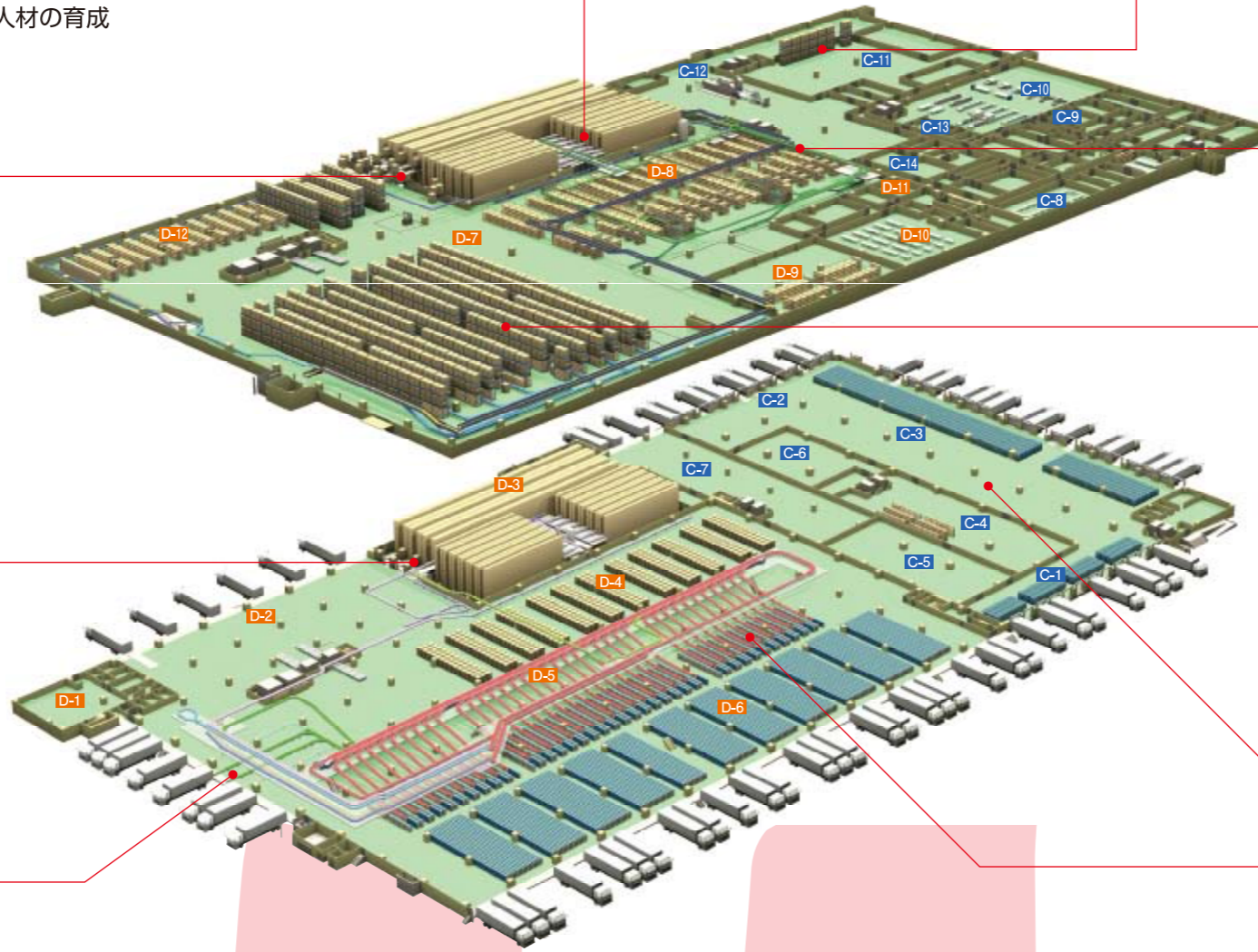
■洗浄乾燥機

店舗用買い物カゴ、物流搬送用機材(クレート)の洗浄を行います。



■ピースピッキング

重量検品付カート(20台)でピース商品を店舗別、カテゴリ別ピッキングを行います。高頻度商品は補充ビークルにより自動でラックにケース補充されます。



■ケースピッキング(ピックツウコンベヤ)

パレトラックに格納された商品を表示器(1,720個)の指示によりケースピッキングを行います。出荷ラベルはオートラベラにより自動貼り付けされます。



■低温出荷仕分けエリア

低温商品を店舗別、カテゴリ別に表示器(100個)の指示により仕分けを行います。

■エリア概要

〈常温センター〉

- |    |                 |
|----|-----------------|
| 1階 | D-① 事務室         |
|    | D-② 入荷エリア       |
|    | D-③ 自動倉庫        |
|    | D-④ 多量品保管エリア    |
|    | D-⑤ 出荷ソータ       |
|    | D-⑥ 出荷ステージングエリア |
| 2階 | D-⑦ ケースピッキングエリア |
|    | D-⑧ パラピッキングエリア  |
|    | D-⑨ 定温庫         |
|    | D-⑩ 休憩室         |
|    | D-⑪ 事務所         |
|    | D-⑫ 資材          |

〈低温センター〉

- |    |                    |
|----|--------------------|
| 1階 | C-① 入荷エリア          |
|    | C-② 入荷エリア          |
|    | C-③ 出荷仕分けエリア       |
|    | C-④ 低温仕分け室         |
|    | C-⑤ C級仕分け室         |
|    | C-⑥ C級保管室          |
|    | C-⑦ 空コンテナ置き場       |
| 2階 | C-⑧ 事務所            |
|    | C-⑨ デリカセンター        |
|    | C-⑩ 盛付室            |
|    | C-⑪ 青果センター         |
|    | C-⑫ 空コンテナ洗浄室       |
|    | C-⑬ 品質管理室          |
|    | C-⑭ チェックトレーニングセンター |

■早島物流センター概要

〈建築概要〉

- |        |                      |
|--------|----------------------|
| ● 敷地面積 | 71,380.15㎡ (21,592坪) |
| ● 建築面積 | 27,459.42㎡ ( 8,828坪) |
| ● 延床面積 | 52,031.66㎡ (15,740坪) |

〈設備概要〉(常温センター)

- |               |             |
|---------------|-------------|
| ● 保管規模        | 約240,000ケース |
| ● 方面別仕分けシステム  | 約38分岐       |
| ● パレット自動倉庫    | 1,554/パレット  |
| ● ケース自動倉庫     | 29,400ケース   |
| ● パレットラック     | 1,417/パレット  |
| ● ケースフローラック   | 260台        |
| ● 中量ラック       | 201台        |
| ● 平置き         | 約1,000/パレット |
| ● ケースピッキングライン | 6ライン        |
| ● パラピッキングカート  | 30台         |
| ● ケース自動補充システム | 2式(6台)      |
| ● 搬送コンベヤ      | 1式          |
| ● 破材コンベヤ      | 1式          |



■ケースソータ

DCエリアから出庫された商品、TC入荷品を店舗別に自動仕分けを行います。最大10,000ケース/時の仕分けが可能です。